神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年3月16日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ヶ所 第10调 2016年 3月 7日 ~

2016年 3月 13日

インフルエンザ			設置兌	≧点数		48	ヶ所																							
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ	157	85	74	53	210	94	167	224	329	1, 393	3	14	39	57	50	99	103	109	94	95	86	280	62	41	79	71	40	44	19	8

_小児科			報告定設置記	と点数 と点数		31 31	ヶ所 ヶ所																	
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~
RSウイルス感染症							1	2		3	2			1										
咽頭結膜熱	2		2				1	3	1	9		1	3	1	2				1			1		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	9	5	2	1	6	4	13	17	59			4	3	3	9	11	4	8	3	2	12		
感染性胃腸炎	8	14	7	8	28		35	60	16	176	1	7	19	18	14	22	26	12	8	7	5	19	4	14
水痘						2		2	1	5					1		1	1		1			1	
手足口病																								
伝染性紅斑	2	1		1	4	2		3	2	15			1			2	1	5	4	1		1		
突発性発疹	3				1		2	2		8		4	4											
百日咳																								
ヘルパンギーナ																								
流行性耳下腺炎					4	1	1		1	7					1	2	2	1	1					

梅毒を含む性感染症が全国で増 加しています。(神戸市の昨年の 梅毒の報告数は38例で1999年以降 最多)妊娠中の女性が感染する と、胎盤を通して胎児に感染し、 死産、早産、新生児死亡、奇形な ど(先天梅毒)を引き起こすこと |があるため特に注意が必要です。 また、梅毒に感染しているとHIV など他の性感染症に感染しやすく なります。予防のためにコンドー ムの適切な使用や接触部位の洗浄 が重要です。異常を感じた場合 は、医療機関(皮膚科や泌尿器科 等)を受診しましょう。 神戸市では三宮センタープラザ 西館6階会議室(毎週水曜日18時 |~20時) にて梅毒・HIV等の無 料・匿名検査(予約不要)を実施

しています。

報告定点数 10 ヶ所

10 4 配

設置完占数

- PIX 17-1			议里人	ᄗᇒᅑ		10	7 771																						
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎								1		1					1														

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

阳松

北 区〇マイコプラズマ感染症2例:0~4歳男、5~9歳男(6505) 垂水区〇病原性大腸菌感染症2例:性別・年齢不詳(6804)

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。 神戸市 発生動向 〔検索〕

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。 (トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向) 【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は5人(うち潜在性結核感染症1人)です。

【市内の感染症の状況】

インフルエンザの定点あたり患者数は29.02人で 警報レベルを下回りました。(先週は37.77人) しかし、この時期の患者数としてはかなり多く、 今後も感染予防に努める必要があります。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視する システムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年3月16日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	2016年3月6日	2016年3月6日	2016年3月12日	/	血液・喀痰・尿培養法 薬剤耐性の確認	尿路感染症、 肺炎、菌血症	以前からの保菌	

全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

		D 1100	1 - 7001017171						
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0-4歳	2016年2月18日	2016年2月18日	2016年2月18日	/	臨床診断	発熱、項部硬直、 意識障害、 髄液細胞数の増加	飛沫感染	病原体不明
男	5-9歳	2016年2月20日	2016年2月20日	2016年2月20日	/	臨床診断	発熱、痙攣、 意識障害	飛沫感染	インフルエンザA型
男	10代	2016年3月12日	2016年3月15日	2016年3月15日	/	臨床診断	発熱、痙攣、 意識障害	飛沫感染	インフルエンザB型

全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

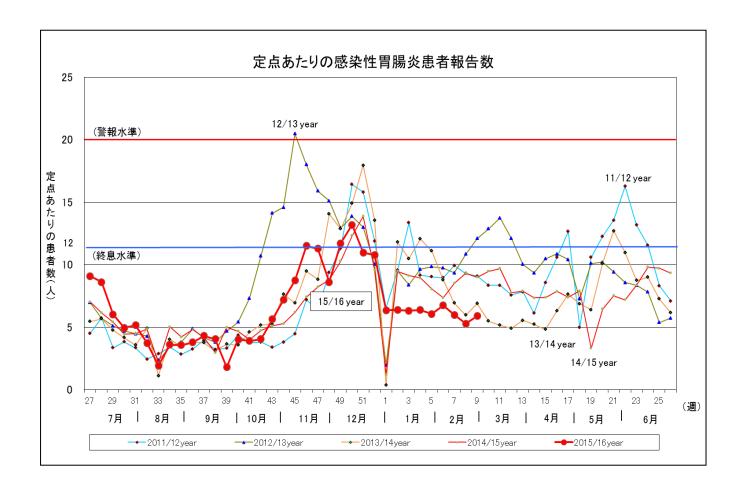
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	2016年3月11日	2016年3月12日	2016年3月15日	/	血液培養法	発熱、嘔吐、 肺炎、菌血症、 全身倦怠感、	不明	

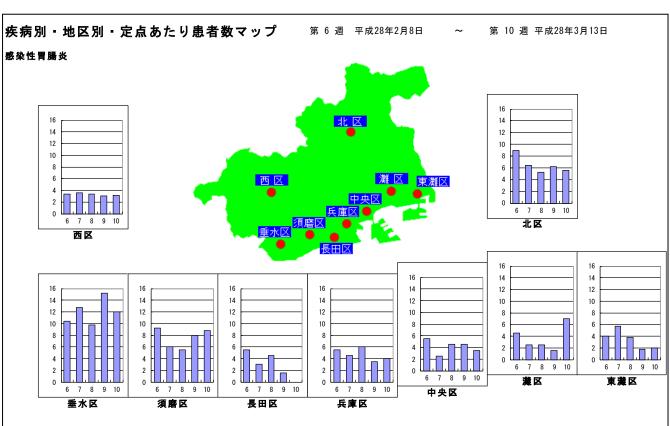
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

 		D 110-							
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年1月頃	2016年3月7日	2016年3月7日	早期顕症 梅毒 I 期	TDUAは	初期硬結、硬性下 疳、鼠径部リンパ 節腫脹(無痛性)	異性間性的接触	

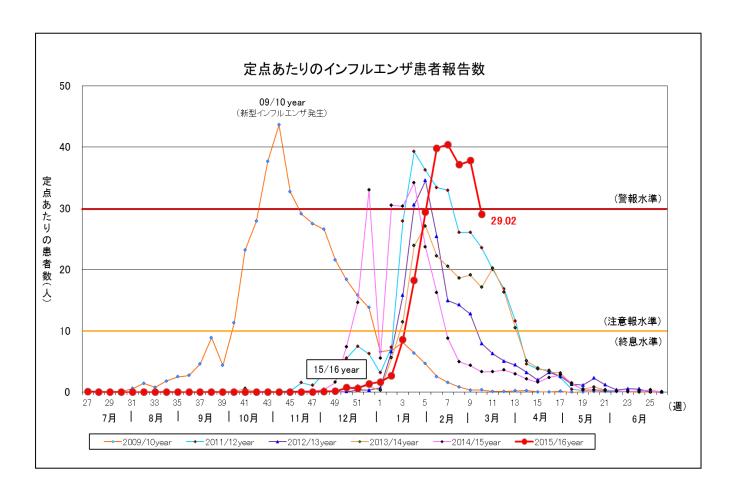
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

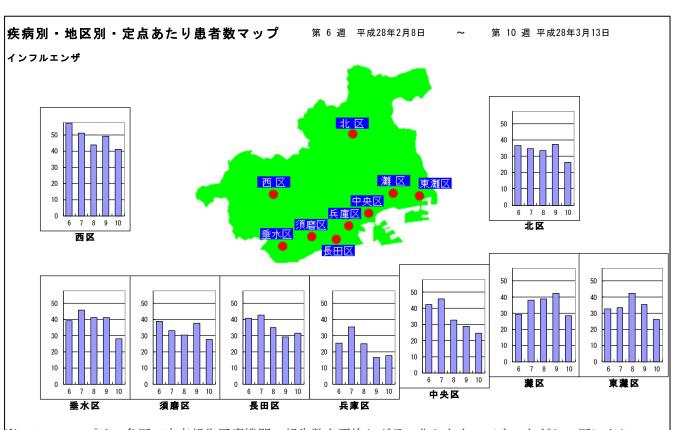
病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (A/H1pdm09)	鼻腔拭い液	中央	3歳女児(3/2採取、39.0℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。